

品番 HK25051K HK25091K HK25062K (オフブラック)  
HK25055Z HK25097Z (シルバーメタリック)

**お客様へ**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

**安全上のご注意****必ずお守りください**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や  
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で  
説明しています。

**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある  
内容」です。

**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が  
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

### ⚠ 警告



●異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店  
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



●ポールを改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれが  
あります。



●ポールに無理な力をかけない  
強度低下による破損のおそれが  
あります。

### ⚠ 注意



●ポールには寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれにポール折れなどに至る場合があります。  
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

**お手入れについて**

電源を切って、周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、  
定期的(6カ月に1度程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、  
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

**確認**

シンナー、ベンジンなどの  
揮発性のものでふいたり、  
殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色、破損の原因となります。

**ご使用上に関するお知らせ**

故障や異常ではありません

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。  
 ■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や  
 損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、  
 製品保証の対象外となります。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

### ⚠ 警告

#### ■ 取付面



禁止

- 次のような場所に取り付けない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- ・浴室など湿気の多い場所
- ・振動や衝撃の多い場所



必ず守る

#### ■ その他



必ず守る

#### ●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

#### ●土壤のしっかりしたところに設置する

土質の柔らかい場所の場合は、コンクリートなどで埋込部を固定する。コンクリートなどで埋込部を固定する場合は、ポール根元部分に水がたまらないようにする。設置に不備があると、ポール倒れのおそれがあります。

### ⚠ 注意



必ず守る

#### ●ポール下部に川砂などを充填し、湿気が ポール内に充満しないように施工する

絶縁不良による感電および腐食による  
ポール折れの原因となることがあります。



必ず守る

#### ●ポール内には水がたまりやすいので、 十分な排水処理をする

地中から湿気を防止するために、  
ポール内へ川砂を地面より上部まで入れる。

#### ●ポールは水抜穴をふさがないように施工する 絶縁不良による感電および腐食による ポール折れの原因となることがあります。

#### ●土中埋設配線は 「内線規程2400節地中電線路」、 「JIS C 3653 電力用ケーブルの 地中埋設の施工方法」に従う

不備があると、絶縁劣化により、感電、  
故障の原因となることがあります。

### 各部のなまえと取り付けかた

施工する前にまず付属部品をご確認ください

#### 1 ケーブル保護管（別途）に パテ詰め等の処理を行う

- ・電源ケーブル（別途）の長さはポールの長さよりも20cm程度長くしておいてください。

#### 2 ポールを建てる

- ・ポールに埋込棒をセットしてください。

#### 3 ポール下部の湿気対策を行う

（下図にその一例を示します。）

